

VS-RC003 用 LED 拡張ボード「VS-IX004」

ハードウェア説明書

株式会社国際電気通信基礎技術研究所
ヴイストーン株式会社

本説明書は、ロボット用小型 CPU ボード「VS-RC003」の LED 拡張ボード「VS-IX004」(以下、「LED 拡張ボード」と記述)におけるコネクタやディップスイッチなどのハードウェア的な仕様について説明したものです。

なお、本説明書で使用しているコネクタなど名称については、末尾のコネクタ表の記述に従っていますので、そちらも合わせてご参照ください。

SW1

adr	SW1-2	SW1-3	SW1-4
0xc0	ON	ON	ON
0xc2	ON	ON	off
0xc4	ON	off	ON
0xc6	ON	off	off
0xc8	off	ON	ON
0xca	off	ON	off
0xcc	off	off	ON
0xce	off	off	off

LED 拡張ボードの基板上に配置されたディップスイッチです。このディップスイッチでは、LED 拡張ボードの I2C バスアドレスを設定します。RobovieMaker for VS-RC003 にも同じ設定項目がありますが、そちらの設定とディップスイッチの設定が必ず一致するようにしてください。

CN1 IXPBUS

VS-RC003 と接続するためのコネクタです。ピンの詳細説明は省きます。

CN2 LED1

CN2-1 LED0
CN2-2 LED1
CN2-3 LED2
CN2-4 LED3
CN2-5 LED4
CN2-6 LED5
CN2-7 LED6
CN2-8 LED7
CN2-9 5V
CN2-10 GND

LEDを最大8個接続するコネクタです。それぞれのLEDは、A(アノード)側を5V(CN2-9)に、K(カソード)側をLEDx(CN2-1~8)につないで下さい。各LEDx端子は電流制限抵抗(220)を經由してオープンドレインでドライブされています。各LEDx端子は1本あたり25mA、全LED合計で200mAの制限がありますのでご注意下さい。

CN3 LED2

CN3-1 LED8
CN3-2 LED9
CN3-3 LED10
CN3-4 LED11
CN3-5 LED12
CN3-6 LED13
CN3-7 LED14
CN3-8 LED15
CN3-9 5V
CN3-10 GND

LEDを最大8個接続するコネクタです。それぞれのLEDは、A(アノード)側を5V(CN2-9)に、K(カソード)側をLEDx(CN2-1~8)につないで下さい。各LEDx端子は電流制限抵抗(220)を經由してオープンドレインでドライブされています。各LEDx端子は1本あたり25mA、全LED合計で200mAの制限がありますのでご注意下さい。

(2006.9.20)



